

新進気鋭の研究者による知の饗宴

2020年度 国際言語文化研究所 リレー講座

2月18日(木) [10:00 ~・13:30 ~] 19日(金) [13:30 ~・16:30 ~]

開催方法：オンライン(zoom)開催

参加無料

要事前予約

手話通訳あり

1日目 (2月18日(木))

第1幕 [10:00 ~ 12:00]

メディアとしての風景と地域の記憶

第2幕 [13:30 ~ 15:30]

書いて配って世界を変える—zine・ミニコミ・フェミニズム

2日目 (2月19日(金))

第1幕 [13:30 ~ 15:30]

ヴァナキュラーな言語と文化 —中世イギリス、江戸時代の越後、植民地時代のキューバを例に—

第2幕 [16:30 ~ 18:30]

戦後東アジアをめぐる移動の生活史

主催



立命館大学
国際言語文化研究所

お申し込み

<https://forms.gle/bteY9bcnomKMdGj2A>

お問合せ先

立命館大学国際言語文化研究所 〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
TEL : 075-465-8164 E-mail : genbun@st.ritsumeimei.ac.jp
URL : <http://www.ritsumeimei.ac.jp/research/iilcs/>



2020年度 国際言語文化研究所 リレー講座

コロナ禍の中、国際言語文化研究所では例年の連続講座に代わり、新進気鋭の若手研究者グループによる多様な4企画を立てました。お楽しみ下さい。

1日目(2月18日(木))

第1幕[10:00～12:00]

メディアとしての風景と地域の記憶

なにかとなにかをつなげ伝えるメディアとしての風景はいかに地域の記憶を紡ぎあるいは一定方向に固定化するのか、はたまたそのような風景の蓄積や継承は地域社会やひとびとの生活になにをもたらすのか。近代の東京および戦後の沖縄を題材に探る。

講演1 近代の東京の郊外

橋本 真佐子 (立命館大学大学院 先端総合学術研究科一貫制博士課程)

講演2 仲座久雄と花ブロック—戦後沖縄におけるコンクリートブロック造の装飾的展開

磯部 直希 (多摩美術大学 美術学部)

司会 住田 翔子 (立命館大学 産業社会学部)

第2幕[13:30～15:30]

書いて配って世界を変える—zine・ミニコミ・フェミニズム

かつて草の根の女性運動において女たちをつないだミニコミ。そして SNS 全盛の現在、若者から新たな注目を集める zine。この講座では、1960-70年代のミニコミと今日の zine の比較検討を通じて、フェミニズムの歴史と現在を考える。

講演1 ZINE という選択肢—個人と個人をつなぐ小さなメディア

野中 モモ (翻訳者・文筆業(フリー))

講演2 フェミニスト・コミュニティ・アクティヴィズムとしてのジンとその実践

村上 潔 (立命館大学 衣笠総合研究機構生存学研究所)

講演3 フェミニズム以前のフェミニストたち—1950-60年代岩手女子青年たちの生活記録誌を読む

柳原 恵 (立命館大学 産業社会学部)

2日目(2月19日(金))

第1幕[13:30～15:30]

ヴァナキュラーな言語と文化—中世イギリス、江戸時代の越後、植民地時代のキューバを例に—

本講座では、時間軸と空間軸をダイナミックに横断し、中世の英語文学、雅俗が混在する江戸の板本、キューバの黒人仮面劇の分析を通して、中心と周縁、筆記言語とヴァナキュラー言語の複雑な関係や、ヴァナキュラー言語の持つ文学的可能性について考察する。

講演1 中世のヴァナキュラー言語としての英語と英語文学の出發

岡本広毅 (立命館大学 文学部)

講演2 混淆する雅俗、重層する都鄙—江戸板本の作者・読者と『北越雪譜』(1837)

森山 武 (マドック大学)

講演3 キューバのブッフオ劇におけるヴァナキュラー言語、およびナショナリズムの発現

安保 寛尚 (立命館大学 法学部)

第2幕[16:30～18:30]

戦後東アジアをめぐる移動の生活史

本講座では、中国帰国者と在日コリアンの移動経験と記憶を取り上げ、東アジアに跨る自らの出自や帰属意識をどのように確認しているか、また世代を越えてどのように位置づけているか考える。

講演1 中国帰国者の歴史をめぐる一世・二世からの継承

山崎 哲 (一橋大学大学院 社会学研究科博士後期課程)

報告2 日本と朝鮮半島における人びとの移動—日朝韓に跨る親族の事例から

竹田 響 (京大大学人間・環境学研究所(文化人類学分野) 博士後期課程)

コメント 佐藤 量 (立命館大学 生存学研究所 客員協力研究員)

お問合せ先

立命館大学国際言語文化研究所

TEL : 075-465-8164 E-mail : genbun@st.ritsumeimei.ac.jp

URL : <http://www.ritsumeimei.ac.jp/research/iilcs/>